



2014(平成26)年6月25日発行 第14号(毎月25日発行)

社会福祉法人
サンフレンズ 地域福祉推進室広報紙

〒167-0023 東京都杉並区上井草 3-33-10

☎ 03-3394-9833 Fax 03-3394-9834

メール hozumi-kaneko@3friends.or.jp

ホームページ <http://www.3friends.or.jp/>



「帰ってこいよ2014」に
なんと10人帰ってきたよ!

5月24日(土)、サンフレンズ社会福祉士実習生OB会との共催で、『帰ってこいよ2014/サンフレンズ社会福祉士実習生OBホームcomingデイ』を開催しました。このイベントはOB実習生の懇親・情報交換会であるとともに、「自分たちの経験が、後輩たちが実習に臨む心構えの一助になれば」という彼らの熱い思いが発端となっており、新年度実習生にも参加を呼びかけました。OB会ネットワーク、学校、法人事業所の協力により、OB実習生10名、新年度実習生7名が参加され、盛会に終わりました。皆様のご尽力に感謝いたします。

開始予定の16時よりも10分ほど前、会場の和泉ふれあいの家は、利用者の皆さんがちょうどおやつを終わられたくらいの頃。この時間を利用させていただき、参加者一人ひとりからご挨拶をいただきました。古いOB実習生にとっては、利用者さんと何年ぶりかの再会になりました。

16時、会場を2階会議室に移して開会。OBの皆さんは個々の実習の思い出を語ってくださるとともに、後輩実習生からの質問に対して、自らの体験からアドバイスをしてくださいました。「事前学習」「実習記録の記入」「社会福祉援助実習と介護実習の違い」「利用者とのコミュニケーション」「実習指導者以外の職員とのコミュニケーション」「実習学生としてどこまで体験できるのか」などの話題が中心となりました。18時30分、予定を30分超えて閉会。その後、何人かが方南町駅前の大衆酒場へ移動して、非公式の番外編『終電までには帰ってこいよ』が行なわれたようです。

次回第2回は、8月30日(土)、16時から、和泉ふれあいの家にて開催します。ぜひ大勢ご参加ください!



熱心にアドバイスするOBと聴き入る新実習生

ふれあい音楽祭 in 永福

大宮中学校 OB 組（男声合唱） ツウツウ・エンジェルス（ハワイアン） 斎藤まち（朗読）
あいあいセクステット（ジャズ） サンフレンズ大正琴オーケストラ（大正琴）



日時：7月6日(日) 午後1時30分開場、2時開演

場所：永福ふれあいの家 杉並区永福2-14-20 ☎03-3327-5811

主催：社会福祉法人サンフレンズ ふれあい音楽祭実行委員会

介護者の会 『なでしこの会』『ワイワイクラブ』のお知らせ

なでしこの会 7月22日(火)、8月26日(火) 毎月第4火曜日開催 午後1時30分から3時00分
会場：ケア24上井草（上井草3-33-10 サンフレンズ上井草内/3396-0024）参加費：200円/1回あたり(お茶菓子代)

ワイワイクラブ 7月10日(木)、8月14日(木) 毎月第2木曜日開催 午後1時30分から3時30分
会場：和泉ふれあいの家3階会議室（和泉4-40-31/3321-4808）参加費：200円/1回あたり(お茶菓子代)

都立農芸高校のご協力で

『虫むしこいこい』復活プロジェクト始動！

『虫むしこいこい』は、サンフレンズ上井草（＝特別養護老人ホーム上井草園、デイサービス上井草ふれあいの家、サンフレンズ上井草支援センター、地域包括支援センターケア24上井草、法人事務局、そして地域福祉推進室が入っている建物の総称）の中庭のニックネーム。サンフレンズでは、2008年度からビオトープ（生物群集の生息空間という意味）として、この中庭をより自然に近い形にして、多様な自然生物の生息空間にしようとして取り組んでまいりました。しかし一方で、これを維持管理していくためには、植物・虫・鳥の選別や水の浄化に関する専門的知識と多大な手間・費用が必要だという問題がありました。

今年度、中庭の活用について「施設利用者が園芸活動ができる」「素人レベルで運営できる」ものに方針を変更しました。とは言え、ズブの素人にはどこから手を付けていいものかわからないまま…。そこで、近くにある**都立農芸高校定時制課程**（以下、農芸高校）の荒木雅彦先生に相談させていただきました。

サンフレンズ上井草と農芸高校とのお付き合いは、今から2年前に遡ります。「建物のどこからでも見渡すことができ、また車いすのままでも花の間近まで行くことができる中庭を、季節ごと美しい花で一杯にして利用者の皆さんに喜んでいただきたい。」という気持ちから、『学校運営連絡協議会』等でお会いしていた荒木先生に相談させていただきました。先生は快くご協力を約束してくださり、すぐに生徒さん達を連れて来所され、中庭にたくさんの草花を植えてくださいました。その後、『農芸祭』にご招待いただいたり、生徒さんたちの太鼓を披露していただくなど、施設利用者の皆さんと生徒さんの相互交流が年々少しずつ増えてきました。

今回の『虫むしこいこい』復活プロジェクトも、これまでの交流の延長線上にあります。作業の途中で「就職のために施設見学をしたい生徒がいるのですが…」と先生。「でしたら私が案内しますよ。」と職員。庭いじりから始まり、広がり、深まっていく交流（これこそ園芸の本来の在り方？）を、教えていただいています。



連載 この人・この曲 ～第12回 岩崎守さん『あざみの歌』～

今月のゲストは、上井草ふれあい家のミスター・ダンディ、**岩崎守（いわさきまもる）**さんです。

岩崎さんは、昭和12年7月8日、群馬県群馬郡室田町（現在の高崎市榛名町＝榛名湖から高崎へ向かう峠のあたり）に、7人兄弟の3番目として生まれました。この7月に喜寿を迎えられます。

トラックの運転手だったお父様はお囃子の名手で、太鼓でも笛でも何でもござれ、村のお祭りの時には欠かせない存在でした。また、お母様も三味線を弾かれていたそうです。お父様がお祭りで活躍される姿は、まだ幼かった岩崎さんの記憶にはないようですが、やがて、岩崎さんもお父様と同じようにお祭りで太鼓を叩くようになります。いつもお神輿の上でお囃子を担当されていたため、お神輿を担いだ経験がないそうです。お祭りが近くなるとお囃子の練習が始まります。ある日、お父様がフラッと稽古場に顔をだし、「おっ、いい音を出してるな！」と声をかけてくださったそうです。お囃子の音を聴いて、お父様もきっと心高まられたでしょう。

岩崎さんの思い出の曲は、**昭和24年、12歳の時に大流行したラジオ歌謡『あざみの歌』**。初めて耳にしたとき、「なんてきれいなメロディーだろう」と思ったとのこと。キャンデー売りのラジオから、村ののだ自慢大会で、その後は隣家の電気屋さんの電蓄から…、とにかくよく流れていたそうです。ある日、一体どこで摘んだのか、お父様がトラック一杯のアザミを運んできてくださったという思い出もあるそうです。

岩崎さんは、昭和28年に15歳で上京。浅草橋の洋服仕立て屋さんで奉公、その後に独立して杉並区堀ノ内で仕立て業を営みました。奥様もまた仕立て職人で、岩崎さんが上着、奥様がズボンを仕立てていたとのこと。歌が好きだった岩崎さんは、昭和30年代にはうたごえ運動によく参加されたそうです。うたごえ喫茶の老舗、新宿の「灯」（昭和31年開店）にもよく通われたそうで、合唱曲、平和の歌、労働歌、ロシア民謡などが主流だったうたごえ運動でも『あざみの歌』は愛唱されたそうです。



帽子やベストなど、ちょっとした着こなしにもお洒落感覚があふれる岩崎さん。なるほど、その道のプロだったのですね。この帽子は奥さまが選んでくださったそうです。（5月27日、上井草ふれあいの中庭『虫むしこいこい』にて撮影）

『あざみの歌』 **横井弘**作詞・**八洲秀章**作曲 この曲を You Tube で聴いてみよう→<http://www.youtube.com/>

山には山の愁いあり 海には海のかなしみや
ましてこころの花園に 咲きしあざみの花ならば

高嶺（たかね）の百合のそれよりも 秘めたる夢をひとすじに
くれない燃ゆるその姿 あざみに深きわが想い

いとしき花よ 汝（な）はあざみ こころの花よ 汝はあざみ
さだめの径（みち）は果てなくも 香れよせめてわが胸に

が、家族が疎開していた下諏訪・霧ヶ峰八島高原で、アザミの花に自分の理想の女性像をだぶらせて綴ったものといわれます（長野県八島ヶ原湿原に、この歌の歌碑があります）。翌・昭和21年に上京。作詞家・藤浦洗（ふじうらこう）に師事しながら、キングレコードにてアルバイトを始めました。おそらく、この時に横井の詩篇が会社に残されたのでしょうか。後日、これを偶然見つけた社員が、同社の作曲家だった**八洲秀章（やしまひであき）**に渡しました。八洲は、大正4年、北海道出身。21歳で上京し、山田耕筰に師事。昭和12年、東海林太郎の『漂泊の歌』で作曲家デビューしましたが、2年後肺結核に発病し療養を余儀なくされ、昭和15年、伊藤久男の『高原の旅愁』で復帰しました。戦後の代表作としては『さくら貝の歌』があります。

横井の処女作詩篇は、運命のいたずらでプロの作曲家のところへ届いた訳ですが、その時横井は既にアルバイトを辞めてしまっていたため、なかなか連絡が取れず、発表までに3年の月日がかかってしまいます。『あざみの歌』は、昭和24年8月8日から日本放送協会のラジオ歌謡で、まず作曲した八洲自身の歌唱で1週間放送され、これが好評で、その後、のだ自慢等でよく歌われるようになりました。昭和26年8月、**伊藤久男（いとうひさお）**の歌唱で待望のレコードが発売され、大ヒットしました。

※ホームページ「ウィキペディア」から一部引用させていただきました。

横井弘（よこいひろし）は、大正15年、東京出身。三橋美智也の『哀愁列車』『達者でナ』、倍賞千恵子の『下町の太陽』『さよならはダンスのあとに』『おはなはん』など、昭和30年代の多くのヒット曲の作詞を手掛けた作詞家です。

『あざみの歌』の歌詞は、昭和20年、当時18歳、復員して間もない頃の横井

出張公開音楽会『SONGS・みんなの声』～地域の方も、ご家族の皆さんもいらっしゃい～

地域施設・地域団体とのコラボレーション(協働)で、出張公開音楽会を随時開催しています。古き良き時代の歌の数々...、歌のエピソードなどを語り合いながら、ギター、ピアノ、アコーディオン等の生伴奏で歌います。歌の好きな方ならどなたでもどうぞ。たくさん歌って、たくさん笑えるひとときですよ。

7月は岡晴夫さん、8月は坂本九さんの特集。「楽しい声楽」は声楽家・小岩井雅人さんをゲストに迎えての1時間。「ギターで歌おう」では、皆さんからのリクエスト曲を伴奏します。7月1日(火)は、上井草ふれあいの家でSTO(サンフレンズ大正琴オーケストラ)による夏の歌特集。7月6日(日)は、永福ふれあいの家で『ふれあい音楽祭 in 永福』を開催(詳細2頁)。7月15日(火)は、和泉大正乙女楽団がセシオン杉並ホールに出演。7月18日(金)は、上井草ふれあいの家で、音楽会の30分前の13時30分から、地域向け家族介護教室として『高齢者の元気の素～地域福祉推進室の取り組み～』というテーマで講演をします。前半はいつもよりちょっと真面目なお話、後半はいつもどおり元気な公開音楽会にしたいと考えています。どうぞお楽しみに…。

- ゆうゆう高円寺東館(高円寺南1-7-22/3315-1816)
7月2日(水) 13:30～「憧れのハワイ航路/岡晴夫特集」
8月6日(水) 13:30～「上を向いて歩こう/坂本九特集」
- 永福ふれあいの家(永福2-14-20/3327-5811)
7月3日(木) 13:30～「憧れのハワイ航路/岡晴夫特集」
7月6日(日) 14:00～「ふれあい音楽祭 in 永福」詳細2頁
8月12日(火) 13:30～「上を向いて歩こう/坂本九特集」
- 八成ふれあいの家(井草2-25-4/5311-3637)
7月7日(月) 11:00～「憧れのハワイ航路/岡晴夫特集」
8月15日(金) 11:00～「上を向いて歩こう/坂本九特集」
- 善福寺愛の園(善福寺4-20-10/6421-6206)※ご新規様
7月7日(月) 14:00～「悲しい酒/美空ひばり追悼特集」
- 和田ふれあいの家(和田3-52-4/3312-9556)
7月8日(火) 13:30～「小岩井雅人さんの楽しい声楽」
7月21日(月) 13:30～「憧れのハワイ航路/岡晴夫特集」
8月21日(木) 13:30～「東京音頭/芸者歌手特集」
- さくらサロン(和泉4-9-5 杉本ビル101/予約不要)
7月9日(水) 13:00～「アコーディオンで歌おう夏の歌」
- 和泉ふれあいの家(和泉4-40-31/3321-4808)
7月10日(木) 11:15～「憧れのハワイ航路/岡晴夫特集」
7月21日(月) 11:15～「この道/日本の歌百選④」
8月9日(土) 11:15～「上を向いて歩こう/坂本九特集」
8月12日(火) 11:15～「小岩井雅人さんの楽しい声楽」
8月19日(火) 11:15～「月の沙漠/日本の歌百選⑤」
- 上井草園(上井草3-33-10/3394-1094)
7月11日(金) 14:00～「憧れのハワイ航路/岡晴夫特集」
8月1日(金) 14:00～「この道/日本の歌百選④」
8月8日(金) 14:00～「上を向いて歩こう/坂本九特集」
8月28日(木) 14:00～「月の沙漠/日本の歌百選⑤」
- 方南ふれあいの家(方南1-52-14/5355-0611)
7月12日(土) 13:30～「憧れのハワイ航路/岡晴夫特集」
8月16日(土) 13:30～「上を向いて歩こう/坂本九特集」
- セシオン杉並(梅里1-22-32/3317-6611)
7月15日(火) 12:30頃～ 和泉下高地区いきいきクラブ
連合会福祉大会に和泉大正乙女楽団(大正琴)が出演
- サンフレンズ善福寺(善福寺3-27-11/5303-0756)
7月17日(木) 14:00～「憧れのハワイ航路/岡晴夫特集」
8月7日(木) 14:00～「小岩井雅人さんの楽しい声楽」
8月21日(木) 14:00～「上を向いて歩こう/坂本九特集」
- 上井草ふれあいの家(上井草3-33-10/3394-9831)
7月1日(火) 14:00～「STO夏の歌」
7月18日(金) 14:00～「憧れのハワイ航路/岡晴夫特集」
7月31日(木) 14:00～「小岩井雅人さんの楽しい声楽」
8月14日(木) 14:00～「上を向いて歩こう/坂本九特集」
- 上井草青葉会(上井草3-33-10/3394-9833)
7月24日(木) 9:30～「憧れのハワイ航路/岡晴夫特集」
- 松ノ木ふれあいの家(松ノ木2-14-3/3318-2660)
7月24日(木) 14:15～「憧れのハワイ航路/岡晴夫特集」
8月5日(火) 14:15～「上を向いて歩こう/坂本九特集」
8月19日(火) 14:15～「小岩井雅人さんの楽しい声楽」
- ふれあいサロン上井草(上井草2-35-2-205/5303-4246)
7月25日(金) 12:00～「ギターで歌おう夏の歌①」
8月29日(金) 12:00～「ギターで歌おう夏の歌②」
- 大宮ふれあいの家(堀ノ内1-16-38/5377-7025)
7月26日(土) 13:45～「憧れのハワイ航路/岡晴夫特集」
7月30日(水) 13:45～「小岩井雅人さんの楽しい声楽」
8月15日(金) 13:45～「上を向いて歩こう/坂本九特集」
※デイサービス利用者・見学者のみへの公開になります

※参加ご希望の方は、1週間程度前にそれぞれの会場にお申し込みください。

大正琴公開講座 7月「夏の思い出」/8月「あざみの歌」を弾こう

- ふれあいサロン上井草(上井草2-35-2-205/5303-4246)
7月2日(水)、7月16日(水)、8月6日(水)、8月20日(水)
各日とも10:00～11:30
以降も月2回(第1・3水曜日)に実施。参加費200円/回

- 和泉ふれあいの家(和泉4-40-31/3321-4808)
7月4日(金)、7月23日(水)、8月13日(水)、8月29日(金)
各日とも13:30～15:30
以降も月2回(水・金曜日/開催日は事前周知)に実施。
参加費300円/回
- ゆうゆう高円寺東館(高円寺南1-7-22/3315-1816)
7月16日(水)、8月20日(水) 各日とも13:30～15:00
以降も月1回(第3水曜日)に実施。参加費300円/回